

浄土庭園の美と魅力

2025.11.9
SUN 12:30-16:00 [開場 12:00]

一橋大学一橋講堂
東京都千代田区一ツ橋二-1-1

【特別公演】「催馬楽」奉奏
小野雅楽会
紹介1 毛越寺庭園の発掘と整備
島原弘征氏（平泉文化遺産センター館長補佐）

講演1 毛越寺の日本史的意義
佐藤 信氏（東京大学名誉教授）
紹介1 受け継がれる毛越寺の祭事と芸能
藤里 明久氏（毛越寺貫主）
講演2 平泉の浄土庭園
— 京都からみた毛越寺の魅力と美 —
杉本 宏氏（京都芸術大学客員教授）



小野雅楽会

入場無料
(事前申込必要)



お申込みは
こちらから

【お問い合わせ】
世界遺産平泉保存活用推進実行委員会
事務局 / 岩手県文化スポーツ部文化振興課
TEL : 019-629-6488 E-mail : AK0002@pref.iwate.jp

浄土を表現し、さまざまな自然景観を備えた、世界遺産「毛越寺庭園」。日本最古と言われる平安時代の造園秘伝書『作庭記』の作法に忠実に造られた浄土庭園の、その貴重な価値と魅力に迫ります。

世界遺産平泉研究の現在2
平泉学
HIRAIZUMI
SYMPOSIUM
in TOKYO 2025
シンポジウム

世界遺産平泉研究の現在②

平泉学 シンポジウム

HIRAIZUMI
SYMPOSIUM
IN TOKYO 2025

入場無料
(事前申込必要)

2025.11.9 SUN 12:30-16:00 [開場
12:00]

浄土庭園

の美と魅力

「平泉―仏国土(浄土)を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群―」として2011年に世界遺産登録された平泉の文化遺産。その資産や価値について、登録後も進展している学術成果を首都圏でも発信公開することを目的とした「平泉学シンポジウム in 東京」の2回目となる今年度は、毛越寺を中心に浄土庭園や史跡整備をテーマに開催いたします。

毛越寺は鎌倉時代の歴史書『吾妻鏡』に、霊場としての素晴らしさにおいて「吾朝無双(我が国に並ぶものがない)」と記された、荘厳な堂塔が建ち並び大寺院でした。浄土を表現し、さまざまに自然景観を備えると言われる浄土庭園は、平安時代の作庭技術書である『作庭記』に忠実に造られており、日本庭園史上特に貴重な遺構とされています。

今回のシンポジウムでは、全国でも数例しかない特別名勝・特別史跡の二重指定を受けているその価値や魅力、また、祭事や芸能に関する内容および最新の発掘整備の状況などを、さまざまな角度からそれぞれの視点でご講演・ご紹介いただきます。



遣水(やりみず)

特別公演 12:30-

「催馬楽」奉奏 小野雅楽会

司会 葛巻 舞香

(モデル・フリーアナウンサー)

講演内容

講演1

毛越寺の日本史的意義

佐藤 信氏

(東京大学名誉教授)

奥州藤原氏二代の藤原基衡は、毛越寺と壮麗な浄土庭園を築きました。平泉の街並みを整備するなど平泉文化の繁栄を示す数々の事績とともに、基衡の思想とその列島史の中で位置、毛越寺の価値を紹介します。

紹介1

受け継がれる

毛越寺の祭事と芸能

藤里 明久氏

(毛越寺貫主)

毛越寺には国重要無形民俗文化財に指定される「毛越寺の延年」を始め、祭事と芸能が現在まで受け継がれています。この内容を、これまでとこれからも受け継いでいくことの意味とともに紹介します。

講演2

平泉の浄土庭園

―京都からみた毛越寺の魅力と美―

杉本 宏氏

(京都芸術大学客員教授)

毛越寺に代表される平泉の浄土庭園は京都の影響を受けながら成立し、世界遺産平泉を特徴づけています。ここでは、その浄土庭園の特徴や魅力について、宇治平等院など京都周辺の文化遺産の特徴を踏まえながら紹介していきます。

紹介2

毛越寺庭園の
発掘と整備

島原 弘征氏

(平泉文化遺産センター館長補佐)

毛越寺浄土庭園は発掘調査成果に基づき整備が行われてきました。数々の調査成果と整備へ向けた検討、そして実際の整備からその後の管理と、日本の文化財保護の中でも特筆すべき成果を上げてきた内容を紹介します。

参加申込方法 参加希望の方は事前申し込みが必要です

①WEB(Peatix応募フォーム)からの参加申込
右記二次元バーコードより申込ページへお進みください。
※Peatixのご利用にはアカウント登録が必要になります。



②FAXによる参加申込：FAX 0191-46-4165
代表者名、申込人数、ご住所、電話番号をご記入のうえ上記FAXへ

③ハガキによる参加申込 送り先：平泉学シンポジウム受付事務局
代表者名、申込人数、ご住所、電話番号をご記入のうえ下記受付事務局まで
ハガキ応募11月5日(水)必着

受付事務局及びハガキ・FAX送り先
平泉学シンポジウム受付事務局【川嶋印刷(株)】
【対応時間】平日9:00~18:00 TEL 080-8224-9511
〒029-4194 岩手県西磐井郡平泉町平泉学佐野原21

申込締切

2025年
11月5日(水)

ハガキ応募の場合は
11月5日(水)必着

【会場】一橋大学一橋講堂

東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター内

【最寄り駅】

東京メトロ半蔵門線・都営三田線・都営新宿線
神保町駅(A8・A9出口)徒歩4分

東京メトロ東西線 竹橋駅(1b出口)徒歩4分

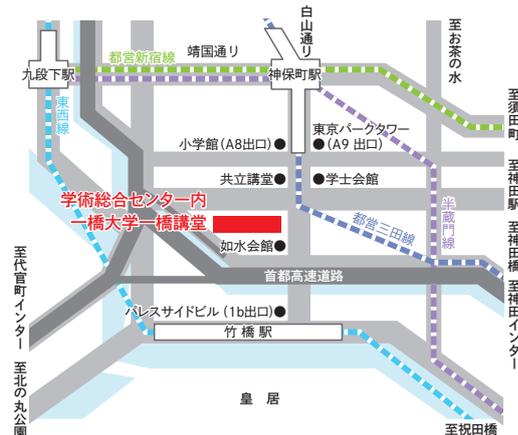
代表者名

住所

電話

申込人数

FAX送信表



Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

令和7年度文化庁文化芸術振興費補助金

主催/世界遺産平泉保存活用推進実行委員会、岩手県、岩手大学 後援/一関市、奥州市、平泉町
協力/中尊寺、毛越寺 申込事務局/川嶋印刷(株) TEL 080-8224-9511(平日9:00~18:00)

シンポジウム全般に関するお問い合わせ先

世界遺産平泉保存活用推進実行委員会事務局(岩手県文化スポーツ部 文化振興課) TEL 019-629-6488